

東京都で入札参加資格の申請を

ご予定の企業様へ

入札参加資格の申請に不安を抱えている企業様を、
手続きに詳しい行政書士法人が支援します。



Smart-Side

行政書士法人スマートサイド

東京の入札で、確かな成長を

東京都が発注する物品・委託の入札は、一国の国家予算にも匹敵する巨大市場です。参入による社会的信用の獲得と安定収益の確保を、専門家が最速で実現します。

東京都入札市場の魅力と参入のメリット

東京都が発注する「物品の買入れ」「物品の製造」「役務の提供」などの案件に入札するためには、事前に「東京都入札参加資格」を取得する必要があります。これは、東京都という巨大なマーケットへの入場券を手にすることを意味します。

圧倒的な市場規模

東京都の発注予算は、一国の国家予算にも匹敵する規模であり、あらゆる業種にビジネスチャンスが存在します。

社会的信用の向上

厳しい審査を経て東京都の資格を取得していることは、対外的な「経営の健全性」の証明となります。

多様な発注案件

事務用品から最先端のITソリューション、イベント運営、建物清掃まで、発注内容は多岐にわたります。

安定した決済

官公庁案件は代金の回収漏れのリスクが極めて低く、企業のキャッシュフローの安定化に大きく寄与します。

こんな「お困りごと」はございませんか？



「電子証明書」や「ICカード」をどう準備すればいいかわからない

東京都の入札には専用の電子証明書が必要ですが、種類の選定から申込、受取までのフローが複雑で、どこから手をつければいいのか迷っている。



パソコンの設定が複雑で、システムにログインできない

ICカードを購入したものの、パソコンの設定や環境構築がマニュアル通りにいかない。設定ミスによるトラブルが怖くて、自力での設定をためらっている。



都庁だけでなく、区や市にも申請したいが手間がかかる

都庁の資格だけでなく、新宿区や世田谷区、あるいは多摩地域の自治体とも取引したいが、それぞれ申請システムや必要書類が異なり、管理が煩雑になってしまう。



スマートサイドが選ばれる理由

東京都の公共調達実務において、当法人は単なる申請手続きの代理人ではありません。御社の「入札資格パートナー」として、参入の障壁をすべて取り除きます。

MERIT
01

電子証明書の取得から PC環境設定まで一括対応

多くの行政書士事務所は書類作成のみを行います。当法人は一步踏み込みます。

電子証明書の 受取代行

お客様に代わって電子証明書の申込および受取を代行。郵便局での本人限定受取の手間を省きます。

訪問設定 サービス

専門スタッフが御社を直接訪問し、その場でパソコンの環境設定を行います。設定完了後、即座にログイン確認まで行うため、安心感が違います。(※東京都内に限る)



MERIT
02

複数専門スタッフによるチーム体制

大手企業の複雑な案件にも、複数の専門スタッフによるチーム体制で対応します。業務の属人化を防ぐことで、担当者の不在による滞りを排除し、正確かつスピーディな申請を実現します。守秘義務が必要な決算書類の取り扱いやデータの入力も、すべて当法人の専門スタッフにお任せいただくことができます。

MERIT
03

区市町村への一括申請サポート

東京都内の全59区市町村への一括申請にも対応しています。都庁と自治体、両方の資格を同時に管理することで、御社の営業エリアを都内全域へと一気に広げることが可能です。自治体ごとの細かな必要書類の違いも、当法人が一括して調整いたします。



東京都の公共調達市場で受注を勝ち取る鍵は、
自社の立ち位置を最適化する「格付ランク」の把握と、営業エリアを最大化する「自治体戦略」にあります。

01 受注可能金額を左右する「格付（ランク）」の仕組み

東京都の物品・委託入札では、企業の経営状態を数値化し、A・B・Cの3段階で格付けします。

客観数値

年間総売上高、自己資本額、流動比率、営業年数などの財務指標を点数化。

主観数値

特定種目の売上実績やISO取得状況などを加算。このランクによって応札できる案件の規模が決まります。当法人では、申請前に決算内容を精査し、狙うべき規模に合わせた「予想ランク」を算定することも可能です。

02 都内全域をカバーする「区市町村一括申請」

「都庁の資格があれば23区の入札にも参加できる」というのは大きな誤解です。

独立した2つのシステム

都庁は「東京都電子調達システム」、23区・市町村は「e-Tokyo」という別個のシステムへの登録が必要です。

営業ターゲットの拡大

当法人は、都庁だけでなく都内全59自治体への一括申請を強かにバックアップ。一度の手続きで、新宿区や港区、多摩地域の市町村まで、御社の営業ターゲットを一気に拡大します。

03 スマートサイドが提供する3つの価値

複雑かつ厳格な東京都の審査において、当法人をパートナーに選ぶメリットは「事務負担の軽減」だけに留まりません。

チーム制による「確実性」

複数スタッフによる受任体制で、大手企業からのご依頼も正確・迅速に処理。属人化によるリスクを排除します。

「ITの壁」の突破

難解な電子入札のPC環境設定。専門スタッフの訪問により、確実に入札に参加できる体制を保証します。

「機会損失」の排除

東京都が設定する締切日から逆算した工程管理で、最速の参入を実現します。

POINT

- ✓ 格付ランクの最適化：決算数値を精査し、受注目標に合わせた「最適な等級」での登録を支援
- ✓ 都内全自治体の網羅：都庁と59自治体をワンストップで代行し、営業エリアを最大化
- ✓ 組織力で確実に参入：チーム対応とPC訪問設定により、最短・確実な応札体制を構築



東京都と区市町村。複雑な制度ゆえにお客様からの相談は多岐にわたります。

当法人の豊富な実績から特に重要な2つの事例を厳選し、プロの知見で最短・最適な参入を実現した解決プロセスをご紹介します。

CASE 01

東京都と区市町村の両方の入札参加資格を同時に取得するには？

東京都（都庁）と都内23区・市町村の入札制度は全くの別物であり、利用するシステムや必要書類、更新サイクルも異なります。都の資格だけでは区や市の案件には参加できません。当法人では、これら複数の手続きを一括して受任し、煩雑な書類収集や電子申請をワンストップで代行して、効率的な販路拡大を支援します。

課題

- 都と区で申請システムや必要書類（納税証明書の種類等）が異なり、自社対応では管理が極めて煩雑になる。
- 都内全域の案件を狙いたいが、59自治体分の手続きの進め方が分からず、準備が滞っている。

解決策

- 専門スタッフが都と区市町村（e-Tokyo）の両システムへの電子申請を一括代行。
- 納税証明書の代理取得から、自治体ごとの承認スケジュールの管理まで全て弊所で請け負う。

結果

- 最小限の負担で都庁および希望する全区市町村の資格を最短で取得。
- 都内全域をカバーする受注体制が整い、営業のチャンスが大幅に拡大した。

成功のポイント

システムへの入力エラーの回避

都と区で異なる電子申請の特性を熟知した専門家が対応することで、入力ミスや手戻りを完全に排除します。

一元管理による事務効率化

複雑な納税証明書の収集から各自治体への送信までを当法人が一括管理。企業の事務負担を大幅に削減し、営業活動に専念できる環境を構築します。

CASE 02

東京都の入札への参加は、最短で、いつから可能ですか？

東京都の入札参加資格には、毎月10日締切・翌月1日適用という厳格なスケジュールがあります。電子証明書（ICカード）の準備やPC環境設定を含めると、通常は依頼から資格取得まで1〜2ヶ月を要します。当法人は、締切から逆算した最短工程の提示と迅速な代行により、ビジネスチャンスを逃さないための最速参入をサポートします。

課題

- 数週間後の案件に応札したいが資格がない。最短でいつから参加可能か、自力では判断がつかない。
- ICカード購入や代表者の住民票取得、PC設定などの事前準備に要する時間を把握できていない。

解決策

- 締切日から逆算した最短工程表を作成。ICカード受取代行や訪問PC設定により、物理的な準備時間を圧縮。
- 不備のない正確な電子申請を即座に実行し、都の審査をスムーズに通過させる。

結果

- 正式依頼から約2週間で申請を完了させ、最短の資格適用日（翌月または再来月1日）からの参入を実現。
- 間に合わないと思っていた案件に対し、現実的かつ最速のスケジュールで応札体制を構築できた。

成功のポイント

機動的な並行処理

都の「毎月10日締切」を厳守するため、代表者の本人確認書類取得とICカード発行を並行して進めるなど、専門チームならではの機動力で対応します。

実務のボトルネック排除

担当者が躓きやすいPC設定やカード受取、納税証明書取得などの実働部分を当法人が肩代わりすることで、タイムロスを徹底的に排除します。

当法人では、初めて手続きをご依頼されるお客さまにも安心してご連絡いただけるよう、ご依頼の流れを明確に定めております。

01	メールフォームからお問い合わせ	まずはメールフォームからご連絡ください。お電話での相談、質問、確認は承っておりません。メールは、翌営業日中にご返信させていただきます。ご希望に応じて有料相談（1時間 11,000円）を実施させていただきます。
02	見積提示・正式契約・振込	メールを確認次第、担当者より費用のお見積りをご提示します。正式なご契約を頂き次第、請求書を発行いたします。請求書発行後5営業日以内にお振込みを頂きます。
03	電子証明書・ICカードリーダー 購入手続き	入札参加資格の申請前に、先に「電子証明書」「ICカードリーダー」の購入が必要です。この手続きは弊所が代行しますが、社長の住民票や印鑑証明書等が必要になります。
04	申請に必要な事項の ヒアリング	「売上高」「申請する営業種目」「過去の契約実績」「従業員数」などをヒアリングします。納税証明書が必要な場合は、弊所にて代理取得いたします。
05	入札参加資格の電子申請	御社に代わって電子調達システムから申請を行います。進捗管理、承認通知の受領、受付票の印刷など、全ての事務手続きを代行可能です。
06	パソコンの環境設定 (東京都内に限り訪問)	御社に訪問し、PC環境設定を行います（1台・2時間まで）。自社で設定可能な場合は事前にお申し出ください。
07	入札参加資格の 取得・名簿登載	入札名簿に登載後、入札への参加が可能となります。東京都の場合、通常、申請翌月の1日から参加できるようになります。

事前予約制有料相談について

行政書士法人スマートサイドでは、経営者様への「具体的かつ実践的なアドバイス」を提供するため、初回のご相談を事前予約制の有料面談（1時間 11,000円/税込）としております。電話での無料相談や、単なる書類作成方法の指南は行っておりません。専門家として責任ある回答を行うため、十分な時間を確保した面談を徹底しております。

御社に合わせた最適解の提示

最新の制度知識と豊富な経験に基づいて、個別の状況に合わせた最短・最適な解決策を専門家が直接提案します。

ミスや落とし穴の防止

自治体ごとの独自ルールや注意点を事前に把握することで、申請不備や手戻りのリスクを回避します。

機会損失の最小化

スムーズな手続きにより、修正対応に追われる時間を削減し、目前のビジネスチャンスを確実に掴みます。



当法人では、手続きの透明性を期すため、詳細な料金体系を定めております。

事前予約制有料相談

行政書士法人スマートサイドでは、「相談者1人1人への適切な対応」「質の高い面談時間の確保」の見地から、手続きに関する相談や打ち合わせは、初回に限り、有料とさせていただきます。

■ 事前相談（60分）	11,000円
-------------	---------

東京都の入札参加資格（物品・委託）取得

東京都庁へ申請する際の標準的な費用（1～4業種の場合）です。

■ 電子証明書・ICカードリーダ購入申込+受取代行	55,000円
■ パソコンの設定（1台・2時間まで）	33,000円
■ 東京都への入札参加資格申請（申請業種が1～4業種までの場合）	110,000円
■ 履歴事項全部証明書（1通）	2,200円
■ 合計	200,200円

区市町村の入札参加資格（物品・委託）取得

東京都内の区市町村（全59自治体）へ一括申請する場合の費用（1～4業種の場合）です。

■ 電子証明書・ICカードリーダ購入申込+受取代行	55,000円
■ パソコンの設定（1台・2時間まで）	33,000円
■ 区市町村への入札参加資格申請（申請業種が1～4業種までの場合）	110,000円
■ 法定書類（登記簿・納税証明書等）	8,800円
■ 合計	206,800円

業種数による加算料金

申請する営業種目数が増える場合、申請費用（110,000円の部分）が以下の通り変動します。

■ 5～7業種の場合	143,000円
■ 8～10業種の場合	176,000円

- 当法人では「1人1人への適切な対応」および「質の高い面談時間の確保」の見地から、初回に限り事前予約制の有料相談を実施しております。
無料での相談、手続きに関する質問は、承っておりませんのでご了承ください。
- 正式にご依頼を頂き次第請求書を発行いたします。請求書発行後5営業日以内に指定の口座にお振込みをお願いいたします。
- 電子証明書およびICカードリーダの「本体価格」は含まれていません。発行元へ直接お支払いいただきます。



事務所名 | 行政書士法人 スマートサイド

所在地 | 〒112-0002 東京都文京区小石川1-3-23 ル・ビジュー 601

代表者 | 行政書士 横内 賢郎

所属会 | 東京都行政書士会文京支部

登録番号 | 14081063

ご相談の予約・お問い合わせ

- 手続きに関する電話での無料相談は承っておりません。
質問や相談は、すべて事前予約制の有料相談をご案内させていただきます。
- 詳しくは[事前予約制の有料相談についてのご案内](#)をご確認ください。

お電話でのご相談の予約

「入札参加資格申請のホームページを見た」とお伝えください。

 **03-6912-1255**

受付時間 平日 7:00 ~ 15:00 (土日祝休み)

メールでのご相談の予約・お問い合わせ

HPのお問い合わせフォームをご利用ください。



<https://www.toukyouto-nyuusatsu.jp>